



2024年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年4月3日

上場会社名 ケイティケイ株式会社
コード番号 3035 URL <https://www.ktk.gr.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青山 英生
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長兼グループ戦略本部長 (氏名) 葛西 裕之
四半期報告書提出予定日 2024年4月4日 配当支払開始予定日 2024年4月26日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東名

TEL 052-931-1881

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第2四半期の連結業績(2023年8月21日～2024年2月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	8,652	0.2	147	22.6	209	16.7	159	3.7
2023年8月期第2四半期	8,639	4.1	190	27.3	251	24.6	154	15.3

(注) 包括利益 2024年8月期第2四半期 185百万円 (0.4%) 2023年8月期第2四半期 186百万円 (51.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	29.41	
2023年8月期第2四半期	28.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	9,153	4,029	44.0
2023年8月期	8,452	3,876	45.9

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 4,029百万円 2023年8月期 3,876百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期		7.50		7.50	15.00
2024年8月期		8.00			
2024年8月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年8月21日～2024年8月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	2.2	380	5.2	480	2.8	315	1.5	57.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年8月期2Q	5,725,000 株	2023年8月期	5,725,000 株
期末自己株式数	2024年8月期2Q	281,313 株	2023年8月期	297,866 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年8月期2Q	5,432,711 株	2023年8月期2Q	5,406,642 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年8月21日～2024年2月20日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境改善の下、各種政策の効果もあって緩やかに回復したものの、一部で足踏みもみられ、物価上昇や金融資本市場の変動、さらには令和6年能登半島地震による影響等が今後も懸念されており、先行き不透明な事業環境が続いております。

このような環境の中、当社グループはビジョンである「Change the office mirai」の実現と中長期の成長を目指して策定した中期経営計画「Growth Plan」に沿って、サプライ事業を基盤事業、ITソリューション事業を成長事業と位置付け、グループ会社を挙げて重点施策を推進してまいりました。

当第2四半期連結累計期間においては、株式会社イコリスが展開するEC事業が引き続き堅調に推移し、売上・利益に貢献しましたが、前年同期における半導体不足解消時の特需の反動や大型案件の減少、ペーパーレス化による影響があり、売上高は前年同期比でほぼ横ばいとなりました。また、ITソリューション事業における先行投資や、グループ会社の環境整備(一部フロアのリノベーション、ライブオフィス化)に伴う一時的なコスト増が利益を圧迫しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,652,865千円(前年同四半期比0.2%増)、営業利益は147,370千円(前年同四半期比22.6%減)、経常利益は209,051千円(前年同四半期比16.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は159,815千円(前年同四半期比3.7%増)となりました。

なお、当社連結子会社である株式会社青雲クラウンの業績は、多くの顧客の年度末及び年度始めにあたる当社第3四半期連結会計期間以降に売上高が多く計上されるという季節的変動があります。

セグメント別の業績は次の通りであります。

(サプライ事業)

売上高はわずかに増加しましたが、ペーパーレス化の普及や新規開拓活動の停滞による影響で利益率の高い自社製品の拡販が鈍化したことにより、利益は減少しました。

これらの結果、売上高は6,966,211千円(前年同四半期比0.8%増)、セグメント利益は386,830千円(前年同四半期比3.5%減)となりました。

(ITソリューション事業)

今期もデジタルマーケティングを活かしたEC事業が大きく伸長を続けているものの、複合機販売においては前年同期の半導体不足解消時の需要増加に対する反動や大型案件の減少が影響したほか、新商品の販売促進費や人材への先行投資によるコスト増加があり、売上・利益が減少しました。

これらの結果、売上高は1,686,653千円(前年同四半期比2.3%減)、セグメント利益は52,508千円(前年同四半期比34.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ700,799千円増加し、9,153,737千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ661,919千円増加し、6,140,765千円となりました。これは、主に現金及び預金が453,433千円、受取手形及び売掛金が160,556千円増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ38,879千円増加し、3,012,972千円となりました。これは、無形固定資産が7,138千円、投資その他の資産が32,255千円増加したこと等によります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ564,611千円増加し、4,677,915千円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が251,611千円、短期借入金が611,736千円増加し、電子記録債務が198,058千円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ17,551千円減少し、445,999千円となりました。これは、主に長期借入金が23,386千円減少したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ153,739千円増加し、4,029,823千円となりました。これは、主に利益剰余金が119,111千円、その他有価証券評価差額金が25,688千円増加したこと等によります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ455,532千円増加し、2,337,704千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、50,153千円(前年同四半期は102,843千円の獲得)となりました。収入の主な要因は、税金等調整前四半期純利益237,043千円であり、支出の主な要因は、売上債権の増加額160,556千円、棚卸資産の増加額49,353千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、41,864千円(前年同四半期は41,279千円の使用)となりました。支出の主な要因は、無形固定資産の取得による支出44,662千円、有形固定資産の取得による支出27,276千円であり、収入の主な要因は、投資有価証券の売却による収入45,716千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、547,550千円(前年同四半期は30,544千円の使用)となりました。収入の要因は、短期借入金の純増額620,000千円であり、支出の要因は、長期借入金の返済による支出31,650千円、配当金の支払額40,799千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期の業績予想につきましては、2023年10月3日に発表いたしました連結業績予想より変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,236,463	2,689,896
受取手形及び売掛金	2,487,758	2,648,314
商品及び製品	538,126	606,358
仕掛品	269	411
原材料及び貯蔵品	134,711	115,688
その他	81,975	80,845
貸倒引当金	△457	△750
流動資産合計	5,478,845	6,140,765
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,150,441	1,150,441
その他(純額)	434,894	434,379
有形固定資産合計	1,585,336	1,584,821
無形固定資産		
のれん	240,836	217,308
その他	103,714	134,381
無形固定資産合計	344,551	351,690
投資その他の資産		
その他	1,045,390	1,077,101
貸倒引当金	△1,185	△640
投資その他の資産合計	1,044,205	1,076,460
固定資産合計	2,974,092	3,012,972
資産合計	8,452,938	9,153,737

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,369,461	1,621,072
電子記録債務	1,216,861	1,018,802
短期借入金	853,300	1,465,036
未払法人税等	127,121	76,197
賞与引当金	79,996	76,144
役員賞与引当金	25,932	—
株主優待引当金	12,983	9,009
その他	427,646	411,653
流動負債合計	4,113,303	4,677,915
固定負債		
長期借入金	55,100	31,714
役員退職慰労引当金	22,428	25,038
退職給付に係る負債	138,179	140,401
その他	247,843	248,845
固定負債合計	463,551	445,999
負債合計	4,576,854	5,123,914
純資産の部		
株主資本		
資本金	294,675	294,675
資本剰余金	664,355	667,210
利益剰余金	2,881,219	3,000,331
自己株式	△109,873	△103,790
株主資本合計	3,730,376	3,858,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	145,708	171,396
その他の包括利益累計額合計	145,708	171,396
純資産合計	3,876,084	4,029,823
負債純資産合計	8,452,938	9,153,737

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月21日 至 2023年2月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月21日 至 2024年2月20日)
売上高	8,639,187	8,652,865
売上原価	6,656,845	6,610,864
売上総利益	1,982,341	2,042,000
販売費及び一般管理費	1,791,823	1,894,630
営業利益	190,518	147,370
営業外収益		
受取利息	95	113
受取配当金	13,401	20,083
仕入割引	22,582	18,332
受取家賃	24,308	22,645
その他	5,587	5,108
営業外収益合計	65,975	66,283
営業外費用		
支払利息	2,873	2,771
不動産管理費	2,108	1,764
その他	446	67
営業外費用合計	5,428	4,603
経常利益	251,065	209,051
特別利益		
保険解約益	1,301	—
投資有価証券売却益	571	28,209
特別利益合計	1,872	28,209
特別損失		
固定資産除却損	—	217
特別損失合計	—	217
税金等調整前四半期純利益	252,938	237,043
法人税、住民税及び事業税	95,642	72,467
法人税等調整額	3,213	4,761
法人税等合計	98,855	77,228
四半期純利益	154,082	159,815
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	154,082	159,815

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月21日 至 2023年2月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月21日 至 2024年2月20日)
四半期純利益	154,082	159,815
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,193	25,688
その他の包括利益合計	32,193	25,688
四半期包括利益	186,276	185,504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	186,276	185,504
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月21日 至 2023年2月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月21日 至 2024年2月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	252,938	237,043
減価償却費	37,186	40,787
のれん償却額	23,528	23,528
株式報酬費用	5,772	5,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△926	△252
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,271	2,609
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△24,670	△25,932
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16,553	△3,852
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	—	△3,973
受取利息及び受取配当金	△13,497	△20,197
支払利息	2,873	2,771
保険解約損益 (△は益)	△1,301	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△571	△28,209
売上債権の増減額 (△は増加)	△154,668	△160,556
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△29,020	△49,353
仕入債務の増減額 (△は減少)	56,005	53,552
その他	45,554	△26,436
小計	184,922	46,530
利息及び配当金の受取額	13,497	20,197
利息の支払額	△2,886	△2,758
法人税等の支払額	△92,690	△114,122
営業活動によるキャッシュ・フロー	102,843	△50,153
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,900	△3,900
定期預金の払戻による収入	6,000	6,000
有形固定資産の取得による支出	△11,791	△27,276
無形固定資産の取得による支出	△12,117	△44,662
投資有価証券の取得による支出	△28,118	△8,212
投資有価証券の売却による収入	5,452	45,716
差入保証金の差入による支出	△11,336	△10,297
差入保証金の回収による収入	8,076	2,984
保険積立金の積立による支出	△1,852	△1,216
保険積立金の解約による収入	4,801	—
長期前払費用の取得による支出	△655	△967
その他	4,163	△31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,279	△41,864
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	620,000
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△54,974	△31,650
配当金の支払額	△75,570	△40,799
財務活動によるキャッシュ・フロー	△30,544	547,550
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	31,019	455,532
現金及び現金同等物の期首残高	1,868,425	1,882,172
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,899,445	2,337,704

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年8月21日 至 2023年2月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	サプライ事業	ITソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	6,912,731	1,726,456	8,639,187	—	8,639,187
外部顧客への売上高	6,912,731	1,726,456	8,639,187	—	8,639,187
セグメント間の内部売上高 又は振替高	122,428	61,694	184,123	△184,123	—
計	7,035,160	1,788,150	8,823,310	△184,123	8,639,187
セグメント利益	400,955	79,967	480,923	△290,404	190,518

(注)1 セグメント利益の調整額△290,404千円は、セグメント間取引消去12,706千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△303,110千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年8月21日 至 2024年2月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	サプライ事業	ITソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	6,966,211	1,686,653	8,652,865	—	8,652,865
外部顧客への売上高	6,966,211	1,686,653	8,652,865	—	8,652,865
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,636	86,858	102,495	△102,495	—
計	6,981,848	1,773,512	8,755,361	△102,495	8,652,865
セグメント利益	386,830	52,508	439,338	△291,967	147,370

(注)1 セグメント利益の調整額△291,967千円は、セグメント間取引消去11,558千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△303,526千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。